

# ウエダオオズナガゴミムシ コウチュウ目オサムシ科

*Pterostichus uedaorum* Morita et Hirasawa

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー なし

## 選定理由

確認されている生息域は狭く、個体数も少ない希少種である。生息環境が特殊で、後翅が退化し、オオズナガゴミムシ系の進化の観点から、貴重な種といえる。

## 形態

体長は大顎を含め16~19mm。体は地下生活に適応した扁平な体形で、複眼は小さく後翅が退化している。頭部は巨頭化して大顎は大きく発達し、体色は赤褐色を帯びた黒色で艶があり、上翅は黒色が弱くより赤褐色になる。触角は体長よりもやや短い。

## 国内分布

石川県、富山県。岐阜県および福井県の白山山系にも生息するものと思われる。

## 県内分布

白山市（白山山系から医王山にかけての山地帯および亜高山帯）および金沢市。

## 生態

小石が堆積した地下浅層に生息する。成虫は、冬期を除き周年見られる。新成虫は9~11月の長期間にわたって見られる。

## 生息地の条件

山地帯から亜高山帯の小石の堆積した不安定な斜面という、特殊な環境に生息する。

## 生存の危機

局地的に分布する種であるが、生息地が県立公園および国立公園内にあるため、現在のところ、種の維持には問題はない。しかし、生息環境が斜面の風化石の堆積層という不安定な場所なので、防災工事で生息地がコンクリート等で固められ、破壊される危険性がある。(A)

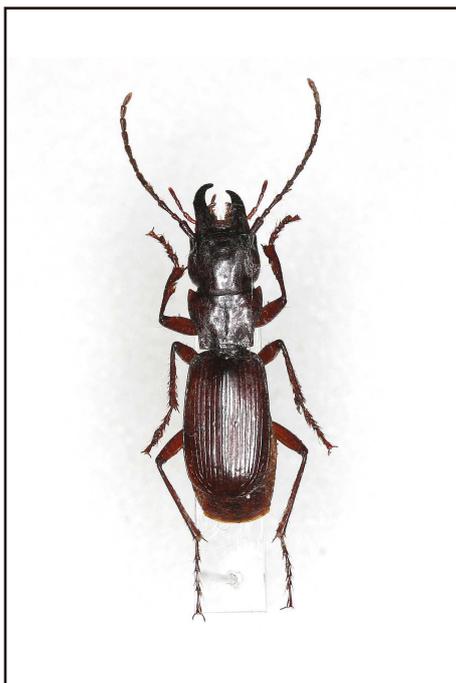
## 特記事項

1996年に記載された種で、金沢市医王山と白山市別当出合の採集個体がタイプ標本となっている。

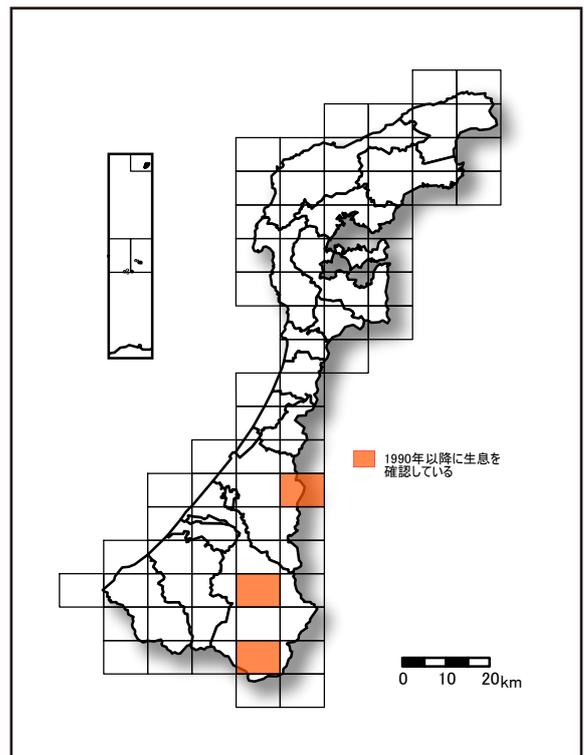
## 参考文献

Morita,S. & Hirasawa,H. 1996. Macrocephalic Pterostichines (Coleoptera:Carabidae) from Central Honshu,Japan. *Elytra*, 24 (1):21-30.

高羽正治 1998. コウチュウ目オサムシ科. 石川県の昆虫: 103-120. 石川県自然保護課.



標本提供者: 井村正行



県内の分布